

平成28年
第91号

大鉄協

9月20日
発行ホームページでも
ご覧いただけます大阪鉄螺卸商協同組合
<http://www.daibyokyo.com>

平和の礎と太平洋

藤森裕介

- ◇増谷理事長挨拶 2
- ◇第46回通常総会開催 2~3
- ◇組合だより 3
- ◇BCP策定支援策のご案内 4
(大阪府商工労働部)
- ◇委員会だより 5~7
- ◇支部だより 7~9
- ◇第29回FE STセミナー 9
- ◇第68回野球大会 10~11
- ◇2017年版ファスナーカレンダー 11
ねじ手帳、ダイアリー発刊
- ◇日本ねじ商連 第41期通常総会 12



- ◇OS会の貢(山田尚賢、橋本晃典) 12~13
- ◇随想投稿欄 14~17
(筒井麻里絵、有本幸介、紀野洋)
(野島淳、奥田慎一)
- ◇第42回ボウリング大会 17
- ◇FEセミナー 加工体験コース 18
- ◇関西ねじ(協)と交流事業推進 19
- ◇阪村産業で工場見学会 19
- ◇[シリーズ] 私の宝物(大山寛之) 20
- ◇表紙のことば 20
- ◇今後の主な年間スケジュール 21
- ◇編集後記 21
- ◇協賛広告 22

「コントラスト」

理事長 増 谷 彰 彦



泰山木(タイサンボク)の花は目に優しい。花弁は白ではない。微妙に黄色味がかかる。適度に清潔で、時折くたびれた風情だ。遠くから眺めことが多いが、たまさか幹によって見上げる。曇り空に重ねると似た色合いだ。しかし花が雲に吸収されることはない。輪郭はぼやけている。ただ同化されるのを拒む。立派な樹木だけにそのコントラストが際立って面白い。(文=千宋室)

大鈿協の組合員各社さまざまな会社がございます。当たり前ですが。ねじの流通業に携わっていない方々から見ると、「ねじ屋」はどのような会社でも、たぶん同じように見えるだろうと思われます。

「ねじを売っている。」

しかし、実体はそうではありません。仲間卸・直需卸・製造部門もある会社・塗装金物販売・電材品販売・ピン販売・コンクリートアンカー販売・工具備品販売・レール販売。個性豊かな会社の集まり。その集合体が、大

阪鈿螺卸商協同組合です。そのいろいろな会社が、ねじ流通の向上を目的に組合活動を、「全員参加」「全員行動」「全員飛躍」「全員感謝」のスローガンの下、集まっています。

理事長を仰せつかり早一年が過ぎました。大過なく務めさせていただきましたのは、組合員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。各委員会では委員長はじめ、委員会の皆様の献身的な活動があってこそ成果が生まれましたこと、また若輩者の私を副理事長・専務理事の方々にはいろいろと補っていただいたこと、たいへん感謝しております。

定款にありますように我々の目的は、「相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ること」です。そのためには、われわれ卸商だけではなく、製造業の方々のご協力も必要だと考えております。微力ながら、ねじ業界の地位向上に貢献できればと常々考え方行動しております。

今後もご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

通常総会で8議案を審議、承認 関西ねじ(協)との合同企画行事を推進

第46回通常総会が5月20日、大阪市中央区“ヴィアーレ大阪”で開催され、平成27年度事業や収支決算報告、28年度事業計画、収支予算など計8議案が審議・承認されました。今年度事業では、教育情報事業の一環として関西ねじ協同組合との交流も盛り込まれました。

総会は宮川勝総務委員長の司会で進行、最初に熊本地震の被災者や組合関係物故者の冥福を祈り黙祷が捧げられました。次いで組合員103名中当日出席60名、委任状提出37名、計97名により議決有効が報告され、増谷理事長が日頃の組合運営への感謝や総会参加御礼の言葉を交え開会挨拶を述べました。

そして組合事業協力者表彰に移り、特賞4社、金賞10社、銀賞13社、銅賞14社が受賞、代表して特賞のサンコーインダストリー㈱はじめ計41社の各賞代表に、増谷理事長から感謝状と記念品が贈られました。また銅賞規定に満たない事業協力者（計11社）にも記念品が贈呈されました。

このあと平田政弘氏（平田ネジ（株））を議長に選出、左記の通り議案審議に入りました。

上程されたのは①平成27年度事業報告承認の件（報告者・中上真一副理事長）、②平成27年度収支決算承認の件（同・武田等専務理事）、③平成27年度剰余金処分案承認の件（同・増谷理事長&監査報告・祐村欣也監事）、④平成28年度経費の賦課する額並びに徴集の時期及びその方法承認の件（同・増谷理事長）、⑤組合借入金残高の最高限度額承認の件（同・増谷理事長）、⑥平成28年度事業計画承認の件（同・藤澤義弘副理事長）、⑦平成28年度収支予算案承認の件（同・武田専務理事）、⑧その他（同・中西真吾事務局長）一の計8議案で、いずれも原案通り可決・承認されました。

最後に中上副理事長による閉会挨拶が行われ総会を終了しました。

引き続き行われた懇親会では、最初に増谷理事長が「現代社会を表すキーワードに“VUCA”（不安定、不確実、複雑、曖昧）があるが、今は“想定外”も“想定内”でなければならない時代である。しかし大鉄協はおかげ様

で着実な歩みを続けている。今期は商工一体となった取り組みの一環として、11月に関西ねじ協同組合と合同のハイキングやゴルフコンペを企画、先行して行っている合同勉強会にも多数の組合員様にご参加いただき成果を上げつつある。今後とも皆様のご理解・ご協力をお願いする」旨挨拶されました。

このあと来賓紹介・挨拶、祝電披露を挟み、細山田秀明相談役・理事による乾杯挨拶から開宴しました。参加者は和やかな歓談の一刻を過ごし、午後6時過ぎ藤澤副理事長の音頭による“一本締め”を合図に散会しました。



総会の模様

組合だより

◇表彰関係

受賞おめでとうございます。

◎大阪府知事表彰（産業功労）

株式会社 隅田鉄螺製作所
代表取締役 隅田 彰三 氏
(平成28年5月)

◇新社長就任

○九条支部所属

- ・株式会社 オーワハガネ工業
代表取締役 大前 年永 氏
(平成28年3月)
- ・株式会社 ポールトクラハシ
代表取締役 倉橋 修一 氏
(平成28年4月)

◇組合新規加入

○九条支部所属

- ・株式会社 M & T
代表取締役 鈴木 敏彦 氏
(平成28年7月)

◇計報

○西部支部所属

- ・池田金属工業株式会社
代表取締役社長 池田 哲雄 様の
ご母堂 池田 千鶴 様
(平成28年4月10日ご逝去)

○中央支部所属

- ・NBファスナー工業株式会社
取締役会長 西出 祥次 様
(平成28年6月11日ご逝去)

○本田支部所属

- ・株式会社 前野商会
代表取締役社長 前野 幸司 様
(平成28年8月26日ご逝去)

○九条支部所属

- ・株式会社 ポールトクラハシ
代表取締役会長 倉橋 信次郎 様
(平成28年9月3日ご逝去)

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご報告致します。



事業継続の取組みを支援します！

-BCP(事業継続計画)の策定支援策などの紹介-

大阪府では、大阪府商工会連合会、商工会・商工会議所等と連携し、府内中小企業へのBCP策定支援をはじめ、BCPセミナー・ワークショップ等を開催し、事業継続の取組を支援しています。

BCP(事業継続計画)の策定は、事業を取り巻く様々な脅威への対策だけでなく、取引先に対する信頼性の向上に資するとともに、経営改善、業務の効率化など企業の経営力強化につながるものです。

平成28年度は、下記のとおり、事業継続に関する支援策を実施する予定ですので、是非ご活用ください！

事業を取り巻く様々な脅威



家畜伝染病



伝染病・感染症



自然災害



テロリズム



情報セキュリティ事故



サプライチェーンの途絶

●BCP策定支援制度（大阪府商工会連合会実施）

「中小零細事業者用 事業継続計画(BCP)策定ガイドライン」を用い、BCP策定の専門知識を持った経営指導員及び専門家によるBCP策定の支援を行っています。策定支援メニューは3コースあります。

【Aコース：簡易版BCP策定支援】2日支援 費用：無料

従業者が被災時にまず実施しなければならない初動対応に重点を置いた簡易版のBCP策定支援
※ 数名～20名規模の組織にお勧めのコースです。

【Bコース：BCP策定支援】4日支援 費用：30,000円（税抜）

脅威が発生した時の影響を事前に分析し、緊急事態に対処するための組織体制（情報収集、広報、予算管理など）や初動対応に重点を置いたBCP策定支援
※ 20名以上の規模の組織にお勧めのコースです。



【Cコース：BCPブラッシュアップ支援】2日支援 費用：無料

策定済みのBCPをブラッシュアップ（内容の見直し、訓練の実施など）するための支援
※ 既にBCPを策定されている組織にお勧めのコースです。

●セミナー・ワークショップの開催

平成28年度もセミナー・ワークショップを府内各所で開催予定です。奮ってご参加ください。

【開催日時確定のセミナー】

9/6(14:00～)@大阪商工会議所、9/8(14:00～)@岸和田商工会議所、9/26(15:30～)@藤井寺市立市民総合会館 別館会議室305、10/14(13:30～)@貝塚商工会議所、11/4(15:00～)@東大阪商工会議所、1/17(14:00～)@大阪商工会議所

【今後開催予定のセミナー】

高石商工会議所(11月頃)、高槻商工会議所(1月頃)、熊取町商工会(秋頃4回開催予定)、堺商工会議所(11月頃)、大東商工会議所(秋頃)

●府HP等を活用した情報発信

府HPでは、事業継続に関する国・支援機関等の支援情報やリスクの情報収集に役立つサイトをご紹介しています。

また、府がBCP策定を支援した企業30社の取組事例をまとめた事例集もダウンロードできます。

事業継続に取り組みましょう！



＜お問い合わせ先＞ 大阪府商工労働部中小企業支援室経営支援課企画調整グループ

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (咲洲庁舎25F)

TEL: 06-6614-0871 FAX: 06-6210-9504

委員会だより

ご協力に感謝

業務委員長 堀内 龍夫

残暑お見舞い申し上げます。

平素は業務委員会各種事業にご理解、ご協力を頂きましてありがとうございます。気が付けば今年も残すところ3か月あまりとなりました。記憶に残る色々な出来事がありましたが、その中でも明るい話題といえば、日本選手が活躍をしたオリンピックではないでしょうか。4年後の東京開催に向けて弾みがつく大会であり、早くも今から楽しみになります。

さて、今年も例年通りファスナーカレンダー、ネジ手帳、A5ダイアリーと販売をさせていただきましたところ、順調に販売部数は伸び、目標数を達成できるかと期待しています（8月20日現在）。また、カーリース、保険、共同購買事業の方もおかげさまをもちまして、微増ではありますが、順調に推移しております。これも、ひとえに各委員様はもとより組合各社様、組合事務局のご協力のたまものであると心より感謝申し上げます。

組合財源の一端を担う各事業に今後とも、何卒皆様のご支援をいただきます様重ねてお願い申し上げます。

新たな学びの場

経営委員長 桂 知伸

平素は当委員会にご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。

経営委員会の主な活動である『社長塾』は第8回を終えて当初の目的であった『社長塾』を通してユニークな講師（経営者）に講演頂き当会員の経営者のレベルアップと気づきを得て組合員各御会社の企業成長に繋げることが出来たと思われますが、当組合の経営者は既に数回受講され、また直近ではO S会及び経

営幹部等のメンバーが中心となっていたため、経営委員会を今年の2月8日と9月1日に開催し、経営者を中心とした内容に再度見直し、検討中です。

第一弾として、南海トラフ地震等が発生した際に『従業員』『会社の資産』などの被害を最小限にどどめ、早期に事業を再開し復旧する準備内容を学ぶ研修会の開催を予定しておりますので皆様の参加をお待ちしております。

組合員の皆様におかれましては、当委員会の活動に一層のご理解を賜り、各研修会に奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

絶好の学習の機会に

労務委員長 梅田 真吾

昨年度に引き続き、本年度も労務委員長を務めさせて頂いております（株）梅田精密の梅田と申します。平素は、労務委員会の活動に対し多数のご参加を賜り、誠にありがとうございます。

労務委員会では、下記の定例セミナーを実施しておりますのでご案内致します。

- ①F Eセミナー図面の見方・描き方コース
(テクノセンター東大阪 2日間)
- ②F Eセミナージュニアコース
(鐵鋼会館 1日間)
- ③F Eセミナースタンダードコース
(鐵鋼会館 2日間)
- ④工場見学(メーカー 1日間)
- ⑤F Eセミナー加工体験コース
(ポリテクセンター関西 2日間)

一年を通して、①～③の講義型のセミナーから、④⑤の現場体験型のセミナーまで、受講対象者も様々であり、幅広い組合員の皆様にとって絶好の学習の機会になるのではないかと考えております。

近年、定例セミナーが増えたこともあり、「誰をどのセミナーに行かせたかわからん…？」と思われる方もおられるかと存じます。そんな際には、事務局までお問い合わせいただければ、過去の参加者名簿がございますので、直ぐにお調べいたします。遠慮なく、ご一報を！

また、ここ数年議論を重ねてきた「F E 検定」を来年度に実施できるよう準備を進めております。F Eセミナースタンダードコースの習熟度を確認するための組合認定テストと位置付けしております。スタンダードセミナーを受講していただくことが前提ですが、組合員であれば未受講の方の受検も出来るよう検討しております。詳細は来春お知らせできると思いますので、その際にはよろしくお願ひ致します。

暑い？戦い

福利厚生委員長 本田 裕久

残者お見舞い申し上げます。平素は福利厚生事業にご協力、ご参加頂き誠に有難うございます。

今年も7月24日より第68回を数えます野球大会が始まりました。今年は21チーム（計30社）による本当に熱い（暑い）戦いがきっておとされました。

雨の心配もなく、2日間終了し残るは9月4日の準決勝、決勝の3試合となりました。コンディションのいい太陽が丘での好プレーを期待しております。（8月17日投稿）

毎年の事ですが、35度近い猛暑のなかでの参加選手、応援の皆様、審判、プレスの方々、本当にお疲れ様でした。そして裏方で頑張って頂いております委員の皆さんもお疲れ様です。また来年の大会も無事に成功出来る様、よろしくお願ひします。

さて福利厚生委員会では、第8回テニス大会を10月30日に、来年になりますが第43回ボーリング大会を2月26日に予定しております。従業員の皆様、ご家族の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

1年目の反省と2年目の活動

広報委員長 北川 浩史

平素は広報委員会の活動にご協力を賜りありがとうございます。この度も「大鉛協91号」が無事発刊できましたこと厚く御礼申し上げます。

広報委員長を仰せつかり2年目に突入致しました。1年目は私のミスから【編集作業チェックリスト】を作り対策したことが心強く残っております。「失敗は成功の基」対策は後世に引き継がれる財産となり、私の失敗をお許し下さい。

また寄稿者が偏らない様に各支部順次お願いする対応は、今後の寄稿者選定作業に効果が得られたと感じております。とにかく広報誌は寄稿者・編集者・愛読者の三位一体で成立している事を思い知らされた1年目でした。

まだまだ未熟ですが2年目もよろしくお願ひ致します。また広報委員会では組合ホームページの充実も図る活動をして参ります。組合員各位に活用して頂けるツールとなる様、委員会で創意工夫しております、プチリニューアルではありますがご期待下さい。

年末・年始の行事

総務委員長 宮川 勝

残暑お見舞い申し上げます。

又平素は総務委員会の活動にご協力を頂き誠に有難う御座います。

総務委員会の年内の行事につきましては、年末恒例の忘年会を、12月2日にセントレジス大阪にて執り行う予定であります。今迄と違ったゴージャスな雰囲気のホテルで、今年は企画しております。景品や催し物も例年同様多数予定しております。

また来年の新年互礼会は、1月13日にヴィアーレ大阪に行います。今回は大鉛協単独で行う年です。年末年始のお忙しい時期ではございますが、多数の方のご参加お待ちしております。

使ってもらいやすい環境構築へ

EDI委員長 由良 泰雅

当委員会ではねじの共通コード「N-コード」を活用した電子商取引(EDI)の普及を目的として活動しております。日々の商取引において、共通コードを介し正確かつ円滑な処理が可能となるEDIは、他業種においては「特別」ではなく「普通」なものとして普及しております。しかしながら様々な名称で呼ばれる事の多いねじ産業では取り扱う製品の多種多様性、電話・ファックスといった既存の通信ツールが未だ中心であること、また導入コスト等の問題もあるせいか、特定ユーザーとの取引を除けば普及には至っておりません。

当委員会でもこれらの根本的な問題解決に向けて処々の方策を検討してまいりましたが、これという決定打を打てずに現在に至っております。一方、一部のシステムベンダー様ではN-コード対応のねじ業界向け基幹パッケ

ージシステムを開発されており、セミナーなどでPR活動が行われております。

そこで現在は「既にねじ販売業者向け販売管理システムにN-EDIを組み込まれたものがあるのなら、それを最大限に活用して普及に繋げられないか」という方向に発想をシフトし検討を始めております。

N-コードの管理には専門的な知識が必要となりますので当委員会として責任を持って行いますが、普及活動においては当委員会としての活動には限界があります。そこで開発されたベンダー様の協力を仰ぐことで、結果的には大鉛協組合員の皆様にも使ってもらいやすい環境が構築出来るのではないかと考えております。

なかなかこれといった結果を出せず、組合活動として実施させて頂いておりながら大変心苦しい状況ではございますが、何卒ご理解賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

支部だより

リオ五輪で感じたこと

九条支部長 馬渕 健司

残暑お見舞い申し上げます。今年の夏も暑い日が続きましたが、組合員の皆様方はいかがお過ごしになられましたでしょうか？

今年の夏はリオオリンピックでの日本選手の活躍に心を熱くされた方も多いことでしょう。多くのメダリストが語る支えてくれた方々への感謝の言葉を聞く度に「自分でなく誰かのために…」という思いが厳しい練習にも耐え限界を超えるまで頑張れるでしょう。あらためて人間の力には無限の可能性があるように感じます。

さて、九条支部では3月に山田様・奥山様のお世話により支部旅行(九州)に行って参りました。ちょうど一ヶ月後に熊本地震があり観光した箇所が見るも無残な姿になって心を痛めましたが、親睦を深めるよい旅行となりました。また5月に支部総会を開催、7月には株

式会社M&T様を新規会員としてご加入頂きました。

今後の行事としましては、9月に恒例の九博会ゴルフコンペ(本田支部と合同)、11月に懇親旅行を予定しております。今後も支部活動にご協力とご理解の程、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

「プシ！」

本田支部長 大喜多 正己

日頃は本田支部の運営にご協力いただきありがとうございます。本年度の当支部の動きをお伝え致します。

5月12日に支部総会ならびに懇親会を開き、本年度の活動が始まりました。その後、6月20日に支部幹事会を開催し、本年度の活動の枠組みを決定しました。

昨年は秋に行事を計画しておりましたが、諸般の事情で中止となりました。しかし、やはり

冬まで集まる機会がないのは大変寂しいものです。そこで、今期は10月14日に懇親会を開催し、そして3月には恒例の支部旅行、そして同じく3月の下旬にタイガース観戦という予定を立てています。

実は今年3月の支部旅行の席上では、「今度は海外に行こう！」と大変盛り上がりました。ですが、旅行から帰り酔いが醒め冷静になってみると、支部の懐具合の寂しさは如何ともしがたく、今は支部長の力量不足を痛感しております。結局、今期の旅行も比較的近場で行う方向で調整中です。

他の支部のご旅行はどのような感じなのでしょうか。本田支部は、朝バスが走り出すと支部長の挨拶もそこそこにあちこちで「プシ！」「プシ！」と音が響き、昼食の前にはみんなすっかりご機嫌さんというのがいつもの光景です。当然昼食でも飲み、昼からもまたバスの中で飲み続け、旅館ではもちろん宴会、さらに二次会へと繰り出して行き…。正直、飲み続けるのも体力の要ることだと思うのですが、みなさん本当に元気です。そして、翌朝のバスではまた「プシ！」「プシ！」という…。さすがに2日目の昼食後は、車内は大変静かですが。

そんな感じで和気藹々とやっております本田支部です。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

おやじはやっぱり肉食系？

西部支部長 三木 茂晴

残暑お見舞い申し上げます。組合員の皆様におかれましては、この暑い日々をいかがお過ごしになられましたでしょうか。ご自愛くださいませ。今年も5月から30度を超える暑さになり、約5ヶ月もの間、暑い日が続いております。スコールのような雨も増え、亜熱帯化しているような今日この頃ですね。10年先には、夏のお昼時間休みが3時間とかサマータイムは当たり前とか大阪の様相も一変しているのではないかと…。それでも私は炎天下のもとでゴルフをたしなみたいと思っております。

さて、西部支部では恒例の支部旅行＆総会を6月に開催しました。今年の旅行は、暑さを吹っ飛ばすには、ウナギより肉だろう！「とにかく肉を食って、元気モリモリ肉食系？」というテーマで滋賀県は近江牛食べつくしの旅に出かけて参りました。

お昼は、近江牛のハンバーグ、夜は近江牛のしゃぶしゃぶとステーキ、翌日の朝から近江牛が付いた朝食、そして極めつけは、お昼の近江牛とまつたけのすき焼き食べ放題。とにかく、肉・肉・肉三昧の楽しい旅行でありました。担当幹事さん、ありがとうございます。来年は和食がいいかも？(笑)。

暑い夏が過ぎますと、10月ごろに親睦ゴルフコンペを予定しております。支部のみなさん、よろしくお願ひします。

納涼大会は…

東部支部長 和田 正

暑い暑い今年の夏でしたが支部員の皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。私はお墓参りがメインのいたって平凡な夏休みを過ごさせて頂きました。

さて7月22日の支部納涼大会にご参加頂きました支部員並びに各会社社員の皆様におかれましては、お忙しい中、活動へのご協力誠に有難うございました。

お蔭を持ちまして約60名のご参加を頂きあちらこちらのテーブルで楽しく明るく談笑し、和気藹々の時間を過ごされており、幹事の頑張りが報われた思いが致しました。アトラクションのbingoゲームでは、トリプルリーチでトップレbingoとなってガッツポーズを取る参加者の弾けた笑顔が印象に残っております。

この後の支部行事は11月11日～12日に秋の東部支部親睦旅行を予定しており、今年は姫路津山方面（湯原温泉）での宿泊を致します。支部員皆様のご協力の基に楽しい旅行を計画しておりますので、多くのご参加を願っております。

気軽に参加出来る支部に

中央支部長 小西 弘美

今年の夏は何時に無く暑い日が続いていますが、暑さも忘れてしまいそうなリオ五輪での日本選手の頑張りに一喜一憂しているのは無いかと思います。

支部の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

去る8月10日には、暑気払い食事会を難波の小さなイタリアン食堂ソリッソにて行ない

ました。その節は多数参加頂き有難う御座いました。

次の予定は食事会にて討議しました結果、秋の旅行を11初旬に一泊2日で東京巡りをする事になりました。ビジネスでは頻繁に行かれている東京ですが、ビジネスでは行く事のない東京を満喫出来る企画を練りますので、是非とも参加頂ける様宜しくお願ひ致します。

今年は10月頃迄、暑い日続きそうですが、どうぞご健康にはご留意のほど願い上げます。

第29回 FE スタンダードセミナー開催 労務委員会 21社から41名が参加



日本鉄螺・西川社長

労務委員会（梅田真吾委員長）企画・運営による第29回FE（ファスナー・エンジニア）スタンダードセミナーが3月4～5日の2日間、大阪市中央区の鐵鋼会館にて開催され、21社から41名の社員が日本鉄螺（株）西川倫史社長の講義を受けました。

初日の開講式は梅田委員長の司会ならびに開講の辞からスタート。最初に増谷理事長が「本セミナーは皆さんにとって貴重な時間になると思うし、また本日講師を務めていただぐ西川社長はじめ労務委員会の中で練り上げられたカリキュラムなので、各自のこれから の営業活動に役立てていただきたい。2日間の長丁場だが、社内でも同期や後輩の社員に対し“ねじ技術講習”の講師ができる位、集中して学んでいただきたい」旨激励の挨拶を述べました。

このあと大山寛之・労務副委員長による注意事項説明を挟み、監修に当たった（株）NQA-Japan（神奈川県横浜市、勝又敏幸社長）の執行役員・西木寛和マーケティング本部長が、自社の概要および“組織・業界団体の独自トレーニングスキーム支援”業務の一環として行っている本セミナーの位置付けなどについて説明しました。なお、同社は来年秋にも実施予定の“FE検定”（大鉄協主管のもと

新設される試験及び資格制度）についても監修に携わります。

このあとセミナーの概要や講師の紹介、資料確認などが行われ研修に入りました。

西川氏は開講に際し、▽連続であったり真逆であったり記憶とイメージを関連・系統立てることや、▽頭の中で反復・継続させること、▽そして時にはショックを与えたり、緊張と緩和が大切など“知識のあり方”を前置きに、随所に映画やスポーツ、パソコン・スマートなど身近な話題を挙げ、受講生とのやりとりで講義を行いました。

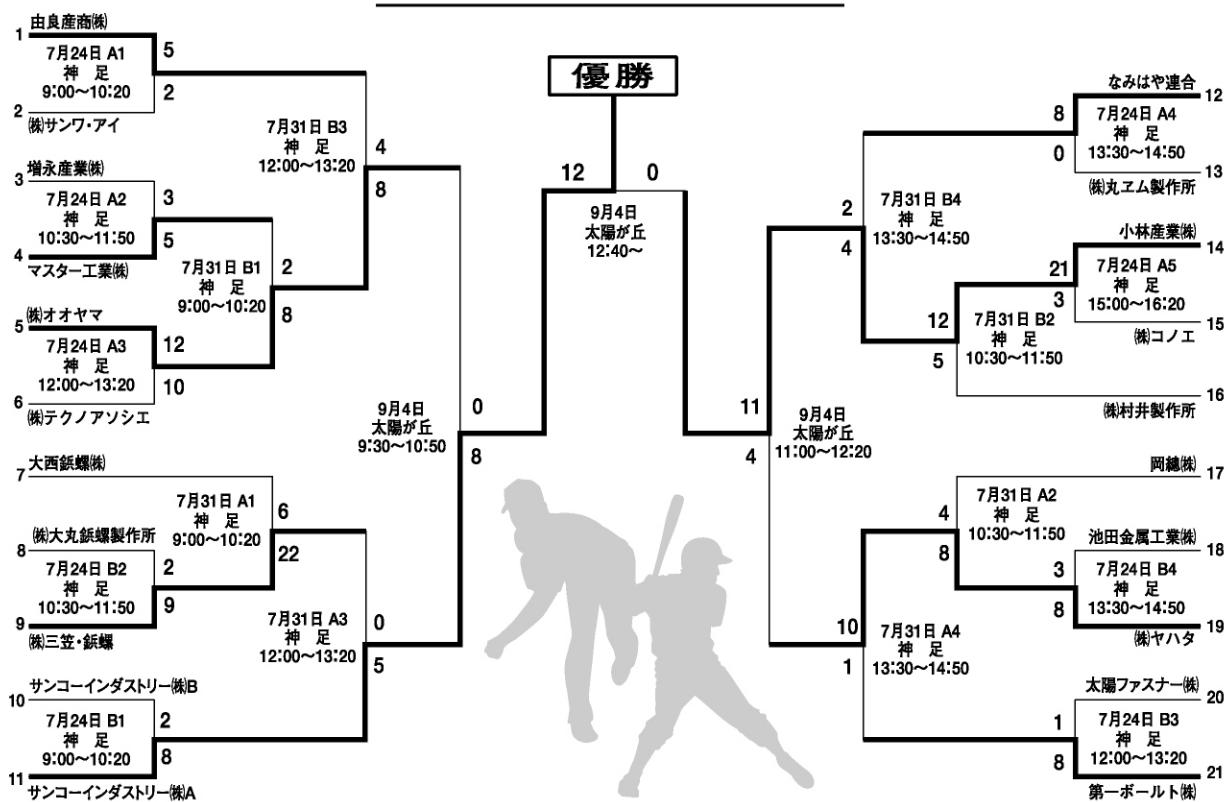
2日間にわたるスタンダードセミナーの主な研修内容は次の通り。

- ▽ねじの規格講習、▽ねじの規格演習問題、
- ▽材料講習①、▽材料講習②、▽材料演習問題、
- ▽熱処理強度講習①、▽熱処理強度講習②、
- ▽熱処理強度演習問題、▽表面処理講習、▽表面処理演習問題、▽品質管理講習、▽品質管理演習問題、▽休憩&テスト勉強、▽修了試験（テキストなど何も見ずに回答、70点以上合格）&アンケート記入



講義の様子

大鋼協第68回野球大会



サンコーラインダストリーが“V4”

第68回野球大会 準優勝は小林産業

第68回野球大会・決勝戦は9月4日、京都府宇治市の山城総合運動公園・太陽が丘球場で行われ、サンコーラインダストリーAチームが小林産業チームを12-0で下し、4連覇を果たしました。

今大会には組合員企業30社から21チームが参加、これまで7月24日・31日と順調に日程を消化してきました。4日は台風12号の九州上陸を控え近畿圏での降雨も懸念されましたが、幸い天候に恵まれ時折清々しい風が吹く快晴のもと、準決勝戦2試合および優勝決定戦が行われました。

準決勝第1試合は地力で勝るサンコーラインダストリーAがオオヤマを8-0で下し、同第2試合は“新鋭”小林産業が乱打戦の末ヤハタを11-4で破りました。

大会“初顔合わせ”となるサンコーラインダストリーA対小林産業の優勝決定戦は12時30分試合開始。1回表、サンコーラインダストリーの先頭打者が四球で出塁、2・3番と打戦が繋がり2点を先制しました。その裏、小林

産業にも準決勝戦のような打線の“爆発”が期待されましたか結果、三者凡退に。

2回表は小林産業も立ち直り、サンコーラインダストリーを無得点に抑え、その裏4番打者がレフト線を破るヒットで反撃の足がかりを掴みましたが、打線が続きませんでした。

逆にサンコーラインダストリーは、3回から変わった小林産業の速球投手を立ち上がりから攻め、ソロホームランなどで4点をあげました。サンコーラインダストリーは4回にも打線の繋がり良く長短打を中心、6点をあげ試合を決定付けました。対する小林産業は、1回に続き3・4回も三者凡退に抑えられるなど終始試合の“流れ”を変えることが出来ず、結果無得点に終わりました。

引き続き行われた表彰式では、優勝したサンコーラインダストリーAチームに深紅の大優勝旗ほか大阪府知事杯、大阪市長杯、理事長杯などの記念カップ並びに表彰状や盾が、本田裕久・福利厚生委員長から授与されました。また準優勝の小林産業チームにも表彰状や副

理事長杯などが手渡され、関係者の健闘を称える拍手に迎えられました。

なお監督推薦による個人賞では、田窪和貴選手

(サンコーインダストリー)が最高殊勲選手賞に、道原裕二選手(小林産業)が敢闘選手賞に輝きました。



優勝したサンコーインダストリーAチーム



準優勝の小林産業チーム

2017年 ファスナーカレンダー ねじ手帳 発刊 ビジネスダイアリー

業務委員会 納期は11月20日予定

業務委員会(垣内龍夫委員長)では例年通り、2017年(平成29年)版ファスナーカレンダーや同ねじ手帳、同A5ノート版ビジネスダイアリーを発刊しますが、日本ねじ商連傘下の他組合および員外者からの受注を含め、いずれも8月19日で申し込みを締め切り、現在準備を進めています。

▽2017年版ファスナーカレンダー

A2版3色刷り縦型、厚手の高級再生紙使用、表紙付き7頁。綴じ方は環境に配慮したエコプレス(紙製)。今回もカレンダー6枚の地色を1枚ごとに変更しています。

掲載ねじ製品写真は、市場価値の高い製品を選び、かつ一般に広く用いられるよう呼び名と英文名を付し、「ねじ製品の一覧表」としても利用できるよう配慮。イラスト入り“ねじ安全使用取り扱い”説明も更新しました。

▽2017年版ねじ手帳

縦型(縦150mm×横92mm)、総224頁・切り取りミシン付きメモ16頁追加。ねじ一覧表:写真付き12頁。ねじ重量表、ねじ規格表40頁、鉄道路線図その他。

表紙高級ビニール装。表紙の色はスチールグレー、葉(しおり)代わりのリボンは緑と黄色の2本、のし袋付き。

「ねじ重量表(第3版)」より主要製品の重量

表、規格表を掲載し、加えて「ファスナーカレンダー」より写真・製品名を(ねじ一覧表)として追加。

▽2017年版A5ノート版ビジネスダイアリー

縦型(縦210mm×横148mm)。総208頁・ねじ一覧表:写真付き12頁。ねじ重量表、ねじ規格表40頁、その他。

表紙高級ビニール装。表紙の色はワインレッド。ロゴは前年同様。のし袋付き。

「ねじ重量表(第3版)」より主要製品の重量表、規格表を掲載し、加えて「ファスナーカレンダー」より写真・製品名を(ねじ一覧表)として追加。

いずれも年末・年始の贈答用として、11月20日納期に向け準備中です。



カレンダーの試し刷り見本と
A5ダイアリーの表紙イメージ

引き続き「未来開発パブリシティ」に参加・協力 日本ねじ商連 第41期通常総会を開催



渡辺会長
渡辺昇

日本ねじ商業協同組合連合会(渡辺昇会長)は、第41期通常総会を8月4日、東京・浜松町の東京会館で開催、渡辺会長は「次の世代を育成して、ねじ産業が引き継がれなければならない」と挨拶されました。

当日は渡辺会長が議長を務め、下記の議案を審議・承認しました。

①平成27年度事業報告承認の件、②同年度決算報告承認の件、③同年度剰余金処分案承認の件及び監査報告、④平成28年度事業計画承認の件、⑤同年度収支予算案検討の件、⑥同年度経費の賦課金及びその徴収方法決定の件、⑦役員報酬決定の件。

平成28年度事業計画

▽購買斡旋に関する事業=ねじ総合カタログ

グ・ファスナーカレンダー他。

▽教育情報に関する事業=傘下組合員の経営改善を目的としたセミナー・研修会開催。労務対策・雇用問題改善に必要と思われる各種調査の実施。傘下組合員の経営改善に資するための「ねじ流通商社経営実態調査」。「日本ねじ商連会報」の発行。

▽「ねじの日」に関する事業=「ねじの日」周知の為のPR事業として記念品の作成・頒布では「平成28年ねじ商工連盟通常総会」で提案された「クリアファイル」に対し、ねじ商連の東鉄協側からも候補を提案予定。業界の地位向上を目的に、(一社)日本ねじ工業協会が中心となって推進している「未来開発パブリシティ」に参加協力。

▽ねじの規格に関する事業=JIS規格制定・見直し等に関し、日本ねじ研究協会に対し委員を選出し協力。

OS会の頁

凝り性を活かして

(株)有希ファスナー
山田 尚 賢

私、非常に「凝り性で飽き性」である。特にこの性格はプライベートに出ておりまして趣味として3年続いたものは殆ど無い。

そんな私が唯一凝り続けているものが合気道である。高校時代から始めて、かれこれ20年程続けているが飽きる気配が全くない。

そんな合気道の最大の魅力は、老若男女関係なく稽古次第で上達する点にあると思う。他の武道と違い全盛期という概念が無く(体力的には有る)むしろ熱心に稽古されている方は年齢を重ねるほどに強くなっている気がするくらいである。

私も入門当初に60代後半の師匠にポンポン

投げられ、その師匠の技に今も魅了され続けている。

さて、合気道に関わらず武道全般によく言われている言葉に、「心・技・体」という言葉がある。皆様も一度は耳にしたことがあるのではないでしょうか。これは武道における修練すべき順番を表しており、一に体、二に技、三に心を鍛える必要があるということである。

確かに初心者の間は体を鍛えて練習中の事故や怪我に備えなければいけないし、体が出来上がるころには、より高度(危険)な技も身につけなければいけない。そしてそれらが身についても心が育っていかなければ、ただの乱暴者になってしまう。これも入門当初に師匠によく注意されたものである。

この「心・技・体」の教えは社会人になってから特に意識していることでもある。社会生

活においてはこの考えを常にサイクルさせることで自身の成長に繋がると思うのだが、特に心の重要性を感じることが多い気がする。

どれだけ技術や営業力が高くても最終的には人柄や心根が成っていなければ、目先の成果は取れることがあっても将来性ある成果に結びつかないことが多い。大抵は後になってから、自分の焦りが出ているのだと反省することになる。

私自身が合気道の師匠に魅了されているのは、技や知識もさることながらやはり心の部分が大きい。多くの弟子を見て育ててきた方の視点や意見はとても参考になる。

社会生活においても魅力のある先輩、知人をよく見てみると、ご本人は意識していないくとも心の育成をされている人が多く、その殆どの方が「凝り性」であったりする。

私自身「心・技・体」のどこをどれだけ育成できているのか全く自覚は無いが、合気道と同じく「飽き性」ではなく「凝り性」を活かして自身の成長に繋げていきたいものである。

看板娘

(株)エースカンパニー
橋本晃典

うちの会社には午前中限定で看板娘がいます。看板娘の正体は6年前から家族の仲間入りしているスージー(黒トイプードル♀)です。スージーの性格は好奇心旺盛、わがまま、やんちゃ、寂しがりです。スージーの趣味は、家族の履いているスリッパを奪い取り振り回して遊ぶ、紙を細かくちぎる、そして私の父親いじりです。父親いじりとは、ずっとこっちについて来いと引っ張りまわしたり、紙を丸めて投げろと催促したり、おもちゃ箱から自分の気に入るおもちゃを探ってきてと要求したりです(その割にそのおもちゃでは全然遊びません)。普段若干怖い感じの父親もスージーの前ではその面影すら全くなく激甘になります。

少し話が変わりますがここで出会いから現在に至るまでの流れを書きたいと思います。出会ったのは6年前の事なのですが私がふらっとペットショップに入り、犬コーナーを見ていると生後二か月程度の黒い毛玉みたいな

可愛らしい子と目が合って「可愛い!!」と思った瞬間に買ってしまいました。そしてそのまま一人暮らしの家に連れて帰ってその日から二人暮らし始ましたのです。何も問題なく6年間過ぎましたとかならよかったですですが問題が色々ありました。

まずは、実は私は重度の犬アレルギーなのです。どのくらい重度かというと同じ空間にいるだけで目が充血し白目がとろとろになり、体中が痒くなり、呼吸困難(重度の喘息)になるのです。こういった症状が出て布団に倒れこんでいるとスージーは心配してくれて顔を舐めてくれたり、私に寄り添って寝てくれたりしました。そして余計症状が悪化したのですが、何か月か過ぎた頃から急にアレルギーの症状が全くでなくなっています。

次に問題が起きたのはスージーが3歳の時で、私の自分勝手な都合によりスージーと一緒に住めなくなり実家で世話をもらうことになったのです。基本わがままに育ててきたので今でも負担を掛けていますが、スージーを見てくれる両親と妹にはとても感謝しています。特に妹が毎日朝から晩までしてくれている事はそんじょそこらの飼い主の方ではないだらうと思うほどの世話をしてくれています。

内容は、まず朝5時に起きて散歩へ行き、帰ってきたらスージーの体の栄養バランスを考えた朝ごはんを手作りで作る、食べさせ、その後に耳掃除、歯磨き、ブラッシングなどをしてから、もう一度散歩にいきます。そして、出社します。それからお昼までは事務所にて看板娘業をこなします。お昼になると妹と一緒に帰りまたご飯を作って、食べさせて、歯磨きを終わらせて昼寝をさせます。

昼寝から起きると散歩へ行き帰ってきたらおやつ(パンケーキ、シフォンケーキなど全て手作り)の時間です。そして夕食をまた作り、食べさせ、歯磨きをして寝る時間になると一緒のベッドに寝に行きます。

私が知らないだけでここに書けてない事もまだあると思いますが本当に妹には頭が上がりません。長々と書きましたが上記に書いた様な生活を送っている看板娘を少し見てみたいなと思われる方は、是非見に来てください。

隨想投稿欄

「キャスト」という仕事

太陽ファスナー(株)
筒井 麻里絵

「はい、こんにちは！」

爽やかな挨拶を返してくれたのは東京ディズニーランド内で私が声をかけたキャストでした。「キャスト」とは、ディズニーリゾート内で働く人々のことです。私は東京ディズニーリゾートが大好きで、毎年必ず母親と姉と旅行に行きます。その時の私はまだ行きはじめて間もなく、ディズニーランド内のトイレの場所が分からず、たまたま掃除をしていたキャストに声をかけました。するととても丁寧に場所を教えてくれたことを今でも覚えていています。そして最後に「いってらっしゃい」と言って手を振ってくれました。私はその時人の優しさを感じました。

普段の生活で入ってこんなに優しいのかと思うことはないのですが、リゾート内でキャストと話す時はいつも思うくらい、キャストの対応はとても良いです。「こんにちは」、「いってらっしゃい」、「よい旅を」、「素敵な1日を」など、リゾート内のキャストは最初と最後に必ず挨拶をくれます。それは人を幸せな気持ちにしてくれる挨拶だなと思います。

東京ディズニーリゾート～夢が叶う場所～という名前の夢の国は、いつも私の夢を叶えてくれる場所です。私はいつもその国の中で写真を撮ることを楽しみに行きます。綺麗な花や夢のような大きな城、大好きなミッキーマウスが迎えてくれるエントランス、素晴らしいショーやパレードなど、写真撮影のスポットは沢山あってそのひとつひとつが私の夢を叶えてくれます。そしてそこにはいつもキャストがいます。キャストが掃除やメンテナンス、対応をしてくれるから、綺麗な花や城、素晴らしいショーやパレードがあるのです。

もちろん夢の国にはアトラクションも沢山あって、アトラクションでの安全を守ってくれるのもキャストなのです。キャストがいる

からこそ、全ての夢が叶う国なのです。私はそんな国が大好きです。

「キャスト」とは私達「ゲスト」に夢を与えてくれる素晴らしい人達のことです。私は人に夢を与えるようなことは出来ませんが、毎日元気よく挨拶をし、人と接する事で周りの人を笑顔にできればいいなと思い毎日を過ごすようにしています。そのような考え方になったのは東京ディズニーリゾートを好きになってからです。

最後に、これを読んで下さった方がディズニーリゾートを訪れた際に少しでも「キャスト」の事に关心を持っていただければ嬉しいです。そして、訪れた人々の夢が叶いますように…。

記録更新

(有)有本螺旋製作所
有本 幸介

7月31日、場所は神足球場、その日は毎年恒例の大鉢協野球大会の2日目です。私は福利厚生委員として朝からテント張りやグラウンド整備の仕事をしていました。

福利厚生委員は2年1期となっているので、2年目の今年は顔見知りのメンバーばかり。私はその日のA面の担当となり、そのメンバーの中にK君がいたのです。

K君の出で立ちは、これからマラソン大会に出場するような恰好で、当然足元はスニーカー。対して私はビーチサンダルにTシャツ短パン姿と、これから海水浴かバーベキューに行くような恰好で、その差は歴然としたものでした。

試合が始まると一番忙しいのがボール係です。基本的にファールボールは、試合を行なっているチームの方々から委員席に返って来るのですが、委員の方々がもらいに行くパターンの方が多いのです。

私が委員席で試合を観戦していると、一塁側にファールボールが飛んで行くのが見えた瞬間、すぐ後にK君がボールを追いかけてい

るのです。右目でファールボールを見ていると左目にK君の姿が映っているようなもので、グラウンドから出て行ったボールも、フェンスをあっという間に登って取って来る姿は頗もしい限りです。

いい気分で試合を行ってもらいたいと言うK君の気持ちなのか、いつもボールを水でキレイに洗い、タオルで拭いて審判の方々に渡すという一連の作業を完璧にこなして行く姿に感激すら覚えました。

無事に野球大会も終り、片付けをしていると、K君が悲しげな顔でボールを一球なくしてしまったと言いました。「なくしたのは、みっこです」と。K君はどうもボールに名前を付けていたみたいで、私にはどれが「みっこ」でどれが「ななこ」なのかさっぱりわかりません。

K君は今年の野球大会の自分の目標は、ボールをなくさない事と、有本さんに今年もボールを触らせない事だったらしいです。そうなんです、私はいつの頃からかボール係をする事もなくなり、自然とボールを触る事がなくなりました。別にボールを拾いに行かない訳ではないのですが、自分よりもはるかに速い人が誰かおられるので、ここ数年ボールを触らないと言う記録が更新されていってしまうのです。

まるでオリンピックの水泳選手の、手ぶらで帰す訳にはいかないという合言葉のように、今年も有本さんにボールを触らせる訳には行かないと言う、後輩の思いによって今年も記録更新となりました。

20年振りのバイク

(株)コノエ
紀野 洋

今年で61歳になり、若いころの風貌から一段と変化して来たなあと思う様になりました。そんな時去年還暦を迎えてから憧れのバイクを購入しました、なんと1300ccのビックバイクです。中学校の頃に父親が50ccのカブを買ってきただのがきっかけで興味を持ち、16歳で原付免許を取りその後自動二輪の免許を取りバイクライフを送っていましたが、結婚し子供

が生まれ仕事が忙しくなり自然と乗らなくなってしまった。

また乗りたいなあと思うようになつたのは、長男が600ccのバイクを買ったのがきっかけです。「親子でツーリングが出来れば最高やなあ」と思い、妻からの反対も無く還暦を機会に購入してしまいました。ハーレーのような大きな派手なバイクではなく、スポーツバイクです。さすがに20数年ぶりに乗って見ると思っていたのとは違い、思うように操作もできず、大きさに圧倒され立ちごけを4回してしまいました、信号で止まった時、ガソリンスタンドで降りる時、自宅のガレージで2度こけてしまいました。

ただ怪我もなく他の方に迷惑を掛ける事も無く?今まで走り続けています。(信号でこけた時は後ろの車の人が起こしてくれました、またガソリンスタンドでは係りの方に起こしてもらいました)。

そんなこんなで去年の1月から今年8月まで16000kmを走りました。走る事の楽しさ、排気音の豪快さ、ビックバイク独特の優越感等を満喫しています。その中で今年の3月に四国高知県の足摺岬まで長男と二人で一泊ツーリングに出かけました、初めて二人でいきました。今まで一人で走るのが多く多人数での走行は苦手で人の走りを気にし、信号でもはぐれない様に気を使うなど、私にとってはうっとうしい事なので自由に一人で走る事が多いです、要するに勝手もんやからです。

二人で走るのは長男が気を使って走ってくれました、ガソリンスタンドに入る時や進路変更の時はきっちりと指示器を出すように注意されました。わがまま勝手に走っている事がよく表れています。旅館での食事もビールと酒を飲んで楽しく過ごせました、有り難い事で幸せ者である事をしみじみ感じました。

今後も二人で行く予定も有りますが、いつまで自分自身の体力が続くか気になります、せめて70歳までは怪我の無いようにし乗り続けて行こうと思います。出来れば北海道一周のツーリングが出来るように、今後の仕事の励みとしがんばって楽しく過して行きます。またみなさんもバイクに乗って見ませんか?きっと楽しい世界が待っていますよ。

ベースボールではなく野球

(株)野島製作所

野 島 淳

過去最多41個のメダルを獲得し、日本中が沸きに沸いたリオオリンピック。体操、柔道、卓球、バドミントン、レスリング…どの競技も感動的なシーンが数多く見られ、皆様も感動と勇気を与えられたことだと思います。

そんなリオオリンピック同様いや、それ以上に私を熱くさせてくれたのが夏の甲子園、第98回全国高等学校野球選手権大会でした。

今まで高校野球に対してさほど興味が無かった私ですが昨年の春、息子が高校に進学しテニス部に入部。テニスコートに隣接する野球部のグラウンドを覗くようになってから、甲子園を目指す野球部の生徒達の想いに引っ張られるように、私もいつしか甲子園への夢が膨らんでいったのです。そして今年の夏、大阪大会を勝ち抜き、栄光の切符を手にして甲子園へ連れて行ってもらいました!!

高校野球って素晴らしい！

甲子園予選大会から高校野球を応援して感じたことは、日本の野球はベースボールではなく、やはり野球。野球道！ボールパークではなく野球場！

試合前にはベンチに入れなかった部員達が大きな声で相手チームに送るエール交換でお互いの健闘を誓いあう。そして、グラウンドの選手達がホームベース前に整列して挨拶を交わしプレイボール！

2回の表裏の攻撃時にはそれぞれの校歌が流れ、ゲームセット後には勝利チームは声高らかに校歌を歌い、敗者はそれをベンチ前で見届ける。最後にスタンドの選手達がお互いの健闘を称え合い、エールを交換し試合が終了する。試合後、負けたチームが勝利チームの控え室を訪れ、想いのこもった千羽鶴を託す…。

まさに、礼に始まり礼に終り、相手を気遣う日本の文化がそこにある。高校野球、どの学校も実に清く美しい姿がありました。

177校の想いを胸に挑んだ甲子園。願い叶わず3回戦で涙をのみましたが、勇気と感動をくれた彼らは金メダルもの！私を未知の

世界へと誘い、私の人生に彩りを与えてくれた全ての高校球児に感謝!!

高校球児達、次は我が社に入社して大鉄協野球大会で優勝を目指してくれると有り難いのだが…。



本の買い方

(株)ヤハタ

奥 田 慎 一

この8月、日本でもAmazonの読み放題サービスが始まった。Kindle Unlimitedというそのサービスは月額980円で多くの電子書籍が読み放題になる。出版社や本屋にとっては試練かもしれないが、利用者の立場としては歓迎である。これまで読み放題のサービスは存在したが、このサービスは和書12万冊以上、洋書120万冊以上と圧倒的な冊数がラインナップされている点が注目されている。

さて、電子書籍とはどのようなものだろうか？電子書籍はスマートフォンやタブレットのような端末があれば、注文したその場で読むことができる。画面に並んだ本を眺め、気になった本をダウンロードすればよいのである。インターネットに繋がる環境であれば場所も時間も関係ない。本屋を携帯しているとも言える。今回はそれが定額になったのであ

る。「ラインナップに含まれていれば」という条件はあるが、追加の出費も気にしなくてよいということになる。

ところで、このようなサービスの普及は大変便利であるが、一方で寂しさを感じることもある。かつては私の家の近所にもたくさんの本屋があり、散歩もかねてよく足を運んだものである。目当ての本が特になくても、本屋まで出かけ、棚に並んだ本を眺め、気になる本を手に取ってみる、そして小遣いの範囲で気に入った本を購入する、その過程がよかったです。何軒かハシゴすることもあったものだ。そういう町の本屋も多くが消えてしまった。大型書店やコンビニ、インターネ

ット通販に取って代わられてしまったのだろう。そして今回のようなサービスの登場である。随分便利になった。その一方で随分味気なくなったものだと思う。

とはいって、世の中は変わっていく。かつてのような町の本屋を懐かしんだところで、そう簡単には戻ってこないであろう。より現実的な選択は、変化に対応し、それを楽しむこと、それを活かすことではないだろうか。変化により生まれるもの、消え去るもの—それらを少しでも早く見極めるためにも、アンテナを張り巡らせて多くの知識を得ること、自分の頭で広く深く考えて見識を高めることを常に心がけたい。



コノエAチームが優勝

福利厚生委員会 第42回ボウリング大会

恒例の第42回ファミリーボウリング大会が、福利厚生委員会(本田裕久委員長)の企画・運営により2月28日、大阪市港区の“弁天町グランドボウル”(大阪市港区)にて開催され、コノエAチームが合計1648点の好成績で優勝を飾りました。

当日は10社・19チームと福利厚生委員会から2チームが加わり、合計21チーム・63名が参加しました。開会式では本田委員長による開会挨拶、正副委員長による始球式が行われ、また会場関係者から景品付きゲームの説明を受けた後に競技が始まりました。

大会は今回で42回目を迎え、多数の組合員及びその家族のリフレッシュの場として毎回好評を博しています。各自3ゲームを終えた後に表彰式が行われ、優勝したコノエAチーム(岡田恵美子、橋本淳一、古津大介の各氏)をはじめ、本田委員長より優秀な成績を残した個人・チームにトロフィーや記念品が手渡されました。他にも“飛び賞”やブービー賞が用意され、記念品が手渡されると会場は拍手に包まれました。

当日の主な結果は次の通り(敬称略)。

△団体(1チーム3名、数字は3ゲーム合計)。

ハンデ含む)

優勝=コノエAチーム(1648点)

準優勝=野島製作所(1606点)

3位=大丸鉄螺製作所Bチーム(1560点)

団体ハイゲーム=野島製作所(588点)

△個人男子

優勝=海中一泰(野島製作所、629点)

準優勝=中谷圭吾(大丸鉄螺製作所、600点)

3位=古津大介(コノエ、572点)

男子ハイゲーム=海中一泰(236点※)

△個人女子

優勝=海中美幸(野島製作所、563点)

準優勝=岡田恵美子(コノエ、523点)

3位=西尾絵里(大丸鉄螺製作所、510点)

女子ハイゲーム=海中美幸(野島製作所、187点※) ※ 点数はハンデ除く。



上位3チームによる集合写真

優勝したコノエAチーム

新講座『FEセミナー 加工体験コース』開講

労務委員会 17社・30名が六角ボルト製造に“挑戦”

労務委員会（梅田真吾委員長）は2月4・5日、大阪府摂津市の関西職業能力開発促進センターで新講座『FEセミナー 加工体験コース』を開講、2日間で17社から計30名が実際に旋盤やフライス盤を駆使し、切削による六角ボルト製造を体験しました。

“FE（ファスナー・エンジニア）”を冠したセミナーの中では、座学も含め実技にウエイトを置いた「図面の見方・描き方コース」に次いで、実際のモノづくり領域に踏み込んだ新企画です。関西職業能力開発促進センターの協力により、ノギスやマイクロメータを用いた測定実習ならびに汎用旋盤、フライス盤による加工実習が行われました（2日間とも同一内容の講座）。

初日（4日）は最初に、大山寛之・労務副委員長が「皆さんは日頃業務の中でボルト・ナットを扱っておられ、ねじ製品がどのように製造されているのか、知っておられる方もいると思う。しかし実際にねじを製作された経験を持つ方は皆無だろう。本日は旋盤やフライス盤を操作し、モノづくりの奥深さを少しでも体験していただくことで、メーカー様のご苦勞も多少は理解できると思うし、ねじ製品に対する見方も変わってくると思う。それらを今後、各社の業務の中で活かしていただければ幸いである」旨挨拶しました。

このあと同センターの生駒洋平指導員を講師に測定実習へ。概要紹介に続き、ノギスやマイクロメータによる目盛りの読み方では演習問題の出題と答合わせ、“0点”調整など日常点検と校正の重要性を学び、使用・測定方法では他の加工実習で製作された複雑形状部品の測定を行いました。

旋盤実習では山内和雄指導員を講師に、基本的な操作概要説明だけでなく、高速回転する機械だけに随所で事故例を披露し注意喚起されました。帽子および防護眼鏡の着用、ネクタイやマフラーなど機械に巻き込まれる可能性があるものの着用禁止とともに、安全確保のため機械操作は2人で1台。

H27年度オーダーセミナー 2日間
(大阪鉄螺)



最終加工目標の六角ボルト

機械操作では指導員のレクチャーを受けた後、各自の機械で反復実習を繰り返すやり方で、回転数・送り量の算出方法や、チャッキングされた半製品ワークの外径仕上げ・ねじ切りに“挑戦”。午後からはフライス盤を用いて、同様の基本操作を始め実際に頭部・六角形状仕上げを学びました。

課題は、最大外径58φの段付き形状ワークを基に、汎用旋盤で外径仕上げを施し、首下長さ30ミリ部分にピッチ3.0の細目ネジを切る。次にフライス盤で二面幅46ミリになるよう1面ずつ削っていき、最終的に六角ボルト（=写真）に仕上げることです。

公差も設定されており、例えば外径仕上げを行ってはノギスやマイクロメータを使い、クリアランス内に仕上がっているか確認しながら、次のステップへと進みました。

参加者は、勤続年数で入社8ヶ月（最短）～同21年9ヶ月（最長）、年齢で20歳～51歳までと、切削加工に興味を持つ幅広い層の社員が受講、貴重な体験をする有意義な機会となりました。



測定講習



旋盤実習

関西ねじ協同組合と交流事業を推進 技術講演会ほか、スポーツイベントも企画



講師の福岡教授

者で神戸大学の福岡俊道教授です。

これまで、①1月28日（トルク法を始めとした締め付け方法のメカニズム＝アヴィーナ

大鉄協は、関西ねじ協同組合（中江良一理事長）との交流事業に取り組んでいますが、同組合の技術開発委員会（豊田裕司委員長）主催による技術講演会「書籍『ねじと力学』に学ぶ」シリーズに参画する形で聴講しています。講師は、同書の著

大阪）、②3月2日（ねじの小史からねじの形状、ねじの疲労破壊、ねじの材料、事故例＝大阪産業創造館）、③6月3日（荷重分布と応力集中＝シティプラザ大阪）、④8月2日（ねじの疲労破壊およびその対策＝グランフロント大阪）と行われ、知見を広めました。

このほか関西ねじ協同組合とは、共同スポーツイベントも計画しており、11月3日には第1回合同ハイキング会（生駒山系北部）、11月5日には合同ゴルフコンペ（秋津原ゴルフクラブ＝奈良県御所市）、11月19～20日には合同ランニング同好会（大阪市北区中之島）などの実施が予定されています。

阪村産業で工場見学会ひらく

労務委員会 エースナット会研修会と合同で

労務委員会（梅田真吾委員長）企画・運営による工場見学＆研修会が6月10日、京都府綴喜郡の阪村産業（山上賢司社長）で開催されました。当日は同社の代理店会組織「エースナット会」の平成28年度新入社員合同研修会に“合流”する形で行われたもので、大鉄協からは12社・20名が参加、各種講義や工場見学を通じ知見を広めました。

エースナット会の西沢千秋幹事（株）ホシックによる開会の辞、山上賢司社長による歓迎挨拶に続き、営業担当者からDVDによる企業概要紹介や様々なアセンブリィナットを始めとする代表的な商品ほか、切削加工と塑性加工の違い、自動車関連で実績のある特殊圧造部品類について説明を受けました。

昼食を挟み午後から、嵯峨登（株）キヨークロ常務取締役技術部長による表面処理についての講義が行われました。同氏は、自社の設備や対応めつき・塗装ラインナップを紹介するとともに、めつきの定義や語源・種類、工程、付加処理、目的（用途）について詳述。さらに規格や被膜構造、膜厚や耐食性試験といった品質管理、環境規制などについて、詳細な事例とともに判り易く解説されました。

工場見学では、各種フォーマーから多数の二次加工機やアセンブリィ機が並ぶなかで、様々な製品が生産されている模様やバーコードによる品質・在庫管理体制や物流システムな

ど、現場作業の実態を見て回りました。

このあと質疑応答を挟み、梅田真吾労務委員長が「本来エースナット会の会員企業様を対象とした新入社員研修会だが、今回は我々の参加も快くお受けいただき厚く御礼申し上げる。工場内の整理整頓が行き届き、細々とした点で高品質を追求されている姿勢に、阪村産業様の製品に対する信頼感を一層持つことができた。我々モノづくりをしていない商社側の人間、特に新入社員にとって安心感・信頼感を持てる製品を顧客に販売できる意義は大きく、これを機会にもっと“ねじ”を好きになり、活躍されることを祈念している」と参加者を代表する形で謝辞を述べ、研修会が終了しました。



シリーズ 私の宝物

「家族」

(株)オオヤマ

大山 寛之

私は妻と娘2人の4人家族です。

妻とは阪神大震災や地下鉄サリン事件のあった激動の年(1995年)に結婚し、早や20年以上経ちます。私が不規則な生活の時や、育児が大変な時に単身赴任等で家を空ける事があった時も、愚痴を言わず家庭を支えてくれました。

娘2人を含め家族4人は皆血液型がB型のせいもあるのか、行動が自己中心的でバラバラです。家族で共有する時間も昔から少なく、いつの頃からか「たまには旅行でも行こうや」という事になり、以来年1~2回家族旅行をする事にしています。妻は元々アウトドア派で旅行も好きな事から、いつも旅行の工程を綿密に計画してくれます。

私が一番思い出に残っている旅行は3年前に“しまなみ街道”に行った時です。朝3時に家を出発し4時間掛けて広島の尾道まで車を行った後、約70kmのサイクリングロードを家族4人でサイクリングしました。道中アップダウンもあり自転車がこんなにしんどい物とは思いませんでしたが、潮風を浴びながら瀬戸内海や島を眺めるのはこの上なく気持ち良く、完走した事に対する充実感も一杯でした。

又、苦い思い出ですが、昨夏皆で信州の乗鞍岳に登山に行った時の事です。片道2kmと

いう事で、甘く見て登山靴を履かずスニーカーで登山しました。山頂まで登った後、下山途中に不覚にも足を滑らせ、岩に手をぶつけて小指を脱臼してしまいました。軍手一つでもはめていればと後悔したと共に、仕事でも言える事ですが準備の大切さ、物事を甘く見てはいけないという事を改めて教訓として学びました。

私も結婚するまでは趣味がゴルフ位しかなかったのですが、旅行を通じて趣味が増えたような気がします。娘2人も大きくなり、これから自立していく事を思うと益々家族で共有できる時間が少なくなっています。

旅行を通じて私の引き出しを増やしてくれた家族に感謝すると共に、これからも数少ない共有できる時間を大切にしたいと思います。



表紙のことば

平和の礎と太平洋

(有)藤森製作所 藤森 裕介

ハイサーイ!

沖縄平和祈念資料館より平和の礎と太平洋です。

戦後71年を迎えた今年、現職アメリカ大統領が初めて広島の平和公園に訪問、献花しました。このような歴史的な年の6月、太平洋戦争唯一の本土決戦と言われる沖縄にOS会の研修で行ってきました。

沖縄平和祈念資料館とひめゆり平和祈念資料館で写真、映像、体験者の文書で沖縄戦の歴史的教訓を学び平和を祈念してきました。沖縄で感じ学んだことを次世代そのまた次の世代に伝え平和と綺麗な海と空がいつまでも続きますように。

Give peace a chance! (John Lennon)



今後の主な年間スケジュール

2016.9

日 時				行 事 (予 定)	場 所
9 14 14 20	水 水 火	15:30 16:30		三役会 理事会 広報誌(91号)発行	鉄鋼会館 鉄鋼会館
10 7~8 30	日	9:00 9:00		第23回 FEセミナー(図面の見方・描き方) 第8回テニス大会	テクノセンター東大阪 シーサイドテニスガーデン舞洲
11 3 5 9 9 18 19~20	祝 土 水 水 金	8:30 8:00 15:30 16:30 9:00 8:30		第1回 合同ハイキング(関西ねじ) 第1回 合同ゴルフコンペ(関西ねじ) 三役会 理事会 第5回 FEセミナー(Jrコース) 第7回 ランニング(関西ねじ合同)	JR津田駅集合 秋津原ゴルフクラブ 鉄鋼会館 鉄鋼会館 鉄鋼会館 淀屋橋ミズノ地下1F
12 2 2	金	16:30 18:30		講演会 忘年会	つるやホール セントレジスホテル大阪
2017 1 13	金	10:00		新年互礼会	ヴィアーレ大阪
2 17 17 20 26	金 金 月 日	15:00 16:00 広報誌(92号)発行 第43回ボウリング大会		三役会 理事会／役員懇親会	未定 未定 弁天町グランドボウル
3 3~4 8 8	水 水	9:00 15:30 16:30		第30回 FEセミナー(Stコース) 三役会 理事会	鉄鋼会館 鉄鋼会館 鉄鋼会館
4 19 19	水 水	13:30 15:30		三役会 理事会	鉄鋼会館 鉄鋼会館
5 26	金	14:00		通常総会(理事会)	ヴィアーレ大阪
6 14 14	水 水	13:30 15:00		三役会 理事会	鉄鋼会館 鉄鋼会館
7 中旬 未定	日			ねじ流通商社経営実態調査 第69回野球大会①	(8月回収) 村田機械(神足球場)
8 未定 未定	日			第69回野球大会② 第69回野球大会③	村田機械(神足球場) 未定

*あくまでも予定ですので確認をお願い致します。

編 集 後 記

2016年の夏は、大阪でも38℃を記録し、連日35度以上の猛暑の日々でした。世界情勢もテロなどが多発し不安定ですが、その中オリンピックでの日本人の活躍は素晴らしい、暑さを吹き飛ばす明るいニュースでした。

ご寄稿頂きました皆様には心よりお礼申し上げます。
本当にありがとうございました。

(鎌 由美子)

発行所
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10
(ツチノビル)

大阪鉄螺卸商協同組合

電話 (06) 6271-4550

印刷所
〒537-0013 大阪市東成区大今里南2-5-5

株式会社 ベン・アート

電話 (06) 6973-3338

大阪鉢螺卸商協同組合の 保険相談窓口

大阪鉢螺卸商協同組合では、組合員の皆様のための、保険相談窓口をご用意しております。既にご加入の保険の見直しや、新たにご加入になるときのご相談等を承っておりますので、是非ご活用ください。

取扱商品

医療・がん・傷害保険

生命保険

自動車保険

超保険
超ビジネス保険



火災保険

賠償責任保険



* 生命保険・医療・がん保険のお引き受けは、東京海上日動あんしん生命(株)の商品で
(株)東海日動パートナーズかんさい 大阪南支店にて引き受けとなります。

この他にも多数商品を取り揃えております。
お見積もり、ご相談は無料ですので、
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

大阪鉢螺卸商協同組合

担当：中西

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10

ツチノビル

TEL 06-6271-4550 FAX 06-6271-0514

提携代理店

株式会社東海日動パートナーズかんさい

TEL 06-6649-6727

大阪南支店 担当：井上

FAX 06-6649-6715

〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-6-8 一栄ビル4F

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社
大阪南支店 直轄S

TEL 06-6203-0821